

協会ニュース 1

平成28年8月1日



目次

刊行に当たって	2
販売店訪問	3
支部だより	
柳井支部	4
宇部小野田支部	5
萩支部	6

(表紙の写真 平成28年度定時総会)

(一社) 山口県LPガス協会

〒753-0074 山口市中央4丁目5-16

TEL (083) 925-6361

FAX (083) 923-8366

E-mail : yamalpgasu@mx52.tiki.ne.jp



LPガス
人と地球にスマイルを

刊行に当たって



いつも「協会ニュース」をお読みいただきありがとうございます。

これまでの「協会ニュース」は、行事や会議での決定事項などが主で、各会員や事業所が活動を行う上で参考になるような具体的な事例等に関する記事が少なかったと感じています。

たまたま広報委員会の席で「協会ニュース」をもっと親しみがわくようにリニューアルしたらとの声もあり、この度編集委員会を立ち上げることになりました。

しかしながら、委員全員が編集のプロではありませんので、会員の皆様からも幅広くご意見を聞きながら、一緒に作っていかれたらと思っております。

そこで、今回から紙面を一新し、活発に活動している支部や、キャンペーン上位の意欲的な販売店を紹介したり、協会長や県の消防保安課の考えなどもお示ししたりできればと計画しております。

また、記事は執筆者が企画・調査したものに写真もバランスよく取り入れて、できる限り書き下ろしで作成していきたいと思っております。

分量も、全体を8ページ程度にまとめ、読み物的な性格のないものは、別途「協会ニュース2」としてまとめるなど、読みやすく、より参考にしやすいものを目指すことにしました。

なお、編集委員の中には、現在お客様向けの小冊子（ニュースレター）を発行している方もいるので、その経験を他の委員とうまく融合させて、できる限り内容を充実していきたいと考えております。

あわせて、ガス器具などを主に使用する女性の立場からの声を伝えるために、女性事務局員（1名）にも委員に加わってもらい、幅広く生の声を届けたいと思っております。

会員の皆様からも、感想や要望、あわせて現場の生の情報や声を伝えていただければ幸いです。

最後に、これからのLPガス業界の電気・ガスの自由化に伴う消費者対策は、ガスの安定供給・保安の確保や価格の明示などの消費者の信頼確保が基本で、それ以外の決め手は中々見つけにくいのが現状であります。

本ニュースが我々業界が一体となって対策を進めていくための一助となることを心から望みます。

（編集委員長 田村 譲二）



販売店訪問



最初の販売店は、山口市のマルキガス山口(株)さんを訪問しました。代表取締役 松西康成さんにお話を伺いました。

橋本 (以下:橋) Q. 貴社のご紹介をお願い致します。

松西社長 (以下:松) 平成10年に(株)松西・(有)南桑商店・(有)田熊商店・加藤商店の4社のLPガス部門を統一し、「マルキガス山口(株)」を設立いたしました。

橋: Q. 重点的に行っている活動を教えてください。

松: 基本的には、給湯器の拡販を行っております。灯油のボイラー・電気温水器を使用しているお客様もまだまだいらっしゃるの、エコジョーズもさることながら、まずガス給湯器を提案し設置できるように頑張っております。

また、メーカーのショールームをお借りして年に2回ほど展示会を開催しております。

橋: Q. お客様との接点強化に関しては?

松: 4年に1回の保安点検を1年に1回のペースで実施するようにしています。私も社員と同行して、お客様のご自宅に伺いお話をするように心がけております。従業員には、計画的に保安点検をするように指示をし、1ヶ月に50件を目標にしています。

橋: 50件はすごいですね。

松: 1日5件実施すれば、10日で出来ます。いかに計画的に回れるかがポイントになってくると思います。普段お会いできないお客様とも、点検時にしっかりお話しすることが出来、色々な提案も出来ます。また、点検の時に雑巾とバケツを持参して、ガスメーターとその廻りを拭くことにしています。「クリーンなエネルギー」とうたっているのに、ガスメーターが汚いと、真実味に欠けますからねえ・・・。もうひとつ、岩谷産業さんが発行している「ムティ」を検針時に配布したり、「コスモスベリーズ」に加盟して、家電製品の販売も行っております。あとは、浄水器くらいですかねえ。

それと、見積書をきちっとした形のお客様に提出するようにしています。コンロ・炊飯器・湯沸器等販売するに当たり、「定価の3割引でいいですよ」というのが今まででしたが、きちっと書面にして、見積書の表紙をつけてお客様にお届けするようにしています。

橋: 弊社も参考にさせていただきます。

最後に貴社のPRを

松: 弊社は、地域密着型の販売店を目指しております。「何でもかんでもただでやります」ということは出来ませんが、蛇口の取替のような小さなことからお客様に頼っていただけるような販売店になります。



橋: 今日はお時間を取っていただきありがとうございました。

松: 今度勉強会をしたいですね。宜しく願い致します。

マルキガス山口(株)

山口市下小鯖3936-1

Tel 083-941-3777 Fax 083-941-3778

ホームページ <http://maruigas-yamaguchi.co.jp>

宇部・小野田支部

当支部では毎年、LPガス合同展示会を開催しており、今年は6月4日(土)・5日(日)9:00～16:00 COCOLAND山口・宇部にて開催いたしました。地球環境にやさしくクリーンなエネルギーであるLPガスの良さを消費者にPRするとともに、信頼関係を深めることを目的としています。16回目を迎えた今年も、たくさんの方にご来場いただきました。



◆各社メーカーよりガス器具を多数展示

各社メーカーよりお手入れ簡単なガス機器や省エネタイプの給湯器などを多数展示しています。

◆ガス機器メーカー3社による料理実演

最新コンロのグリルを使った魚料理以外の料理や、ガスの火力を生かした料理をご紹介します。



◆大好評 ビンゴ大会

1等 萩本陣ペア宿泊券をはじめ、その他豪華賞品が当たる1日2回の大ビンゴ大会は、毎年大好評です。



◆JAふれあい朝市

産地直送の新鮮な野菜がならぶ朝市は、奥様方に大変好評をいただいております。

開催結果

- 来場者数 1,018組 (2,545名)
- アンケート有効回答率 974名 (回答率: 95.7%)

内、80%以上の方に2回目以降のご来場をいただいていること、また「LPガスが地球環境にやさしく災害に強いエネルギーであることをご存知ですか。」という質問に対し、80%の方が知っていること回答していることから、主旨に沿った事業であり、今後も継続して開催することにより消費者にLPガスの良さを知っていただき、信頼関係を深めることができると確信しています。

萩支部

「山口県総合防災訓練に参加して」 5月29日(日)、山口県総合防災訓練が、萩会場萩市上野「陶芸の村公園」で実施されました。当支部も訓練計画を立案し、実働訓練に支部青年部6事業所が参加しました。防災訓練災害想定は、大雨で大規模な土砂災害に見舞われ、さらに日本海を震源域とするM7.5の巨大地震が発生して震度6弱を観測、3mを超える津波が到達したとの想定



「萩支部訓練概要」 地震により家屋が倒壊、倒壊家屋のLPガス配管破損によりガス漏れ着火、これに対し、萩支部青年部は消防と協力して出動し、消火後、設置破損容器よりガス漏れ回収訓練。山口県LPガス協会所有、高山石油ガス小郡充填所保管の「被災容器回収容器」(50kg容器収容可能)にこの度支部で制作した容器運搬シートを使って収納訓練を実施した。当日、配管を設置して実際に火を着けました。日頃から、ガス漏れを起こさない、火を出さない事を考え行動していますが、訓練にて実際に火を着けてみることも、緊急時にLPガスを取り扱うプロとして、慌てないで対処するためには必要だと思いました。(担当 萩支部 富田商店(富田正人)平成28年6月7日)



編集委員の一言



編集委員の橋本です。電力の自由化がスタートし、来年4月からは都市ガスの小売り全面自由化が始まります。エネルギー間の競争はますます熾烈となり、努力をしない企業は衰退の一途をたどるといわれています。◇「顧客接点強化・顧客満足が一番の課題です。」よく耳にする言葉です。では、顧客との関係を強化するのに何をされていますか？信頼を得るために、どのような手法を取っていますか？「料金の透明化」が叫ばれていますが、実際には、取れる所からはしっかり取ってませんか？」努力をしなければ、お客様は離れていきます。◇そんなことを考え、いろんなことに手を出しながら、やれることはやったという満足に向けて、接点強化に取り組んでいる毎日です。